

限りある資源を未来に
LED照明で地球環境に貢献！

エコアクション21 環境活動レポート

2017年度版
(2016年11月～2017年10月)
作成日：2018年1月18日



株式会社コーセイジャパン
www.kosei-japan.com

目次

1. ご挨拶	-----	P.1
2. 環境方針	-----	P.2
3. 事業の概要	-----	P.3
4. 組織図及び認証・登録の範囲	-----	P.4
5. 2017年度および中期環境目標	-----	P.5
6. 2017年度の環境活動計画	-----	P.6
7. 目標の実績	-----	P.7
8. 活動計画の取組結果および 次年度以降の取組	-----	P.8
9. 環境関連法規等への違反、訴訟 等の有無	-----	P.9
10. 代表者による全体評価の見直しの 結果	-----	P.9
11. これまでの活動実績 (1/2)	-----	P.10
" (2/2)	-----	P.11
12. 環境負荷軽減商品の販売に伴う、 二酸化炭素低減量	-----	P.12

1. ご挨拶

代表者コメント

当社は、省エネ照明の開発・製造販売を20年以上続けております。

1995年より省エネ電子安定器で照明事業を開始し、近年はLED照明を主力に販売しております。

LED照明は市場での認知度が高まっている一方、光の質の向上が問われております。

また水銀条約の発効に伴い、水銀を含む照明（水銀灯、蛍光灯）は世界的に廃絶に向かっておりますが、これまでの照明の代替になる快適な光を提供しなければなりません。

当社は明るくて快適な光を提供するとともに、地球環境にやさしいエコロジーな商品開発に組んでまいります。

代表取締役 安陵 範浩

経営理念

1. 私たちは、省電力照明の企画開発・製造販売を通じて、お客様の利益の向上を追求するとともに、低炭素社会の実現に貢献できるよう努力してまいります。
2. 私たちは、喜働により社会への貢献に努め、より良い人生を目指します。

2. 環境方針

基本方針

株式会社コーセイジャパンは、省電力商品の企画・設計ならびに販売を通じて環境負荷の軽減に取り組み、低炭素社会の実現に貢献できるよう努力してまいります。

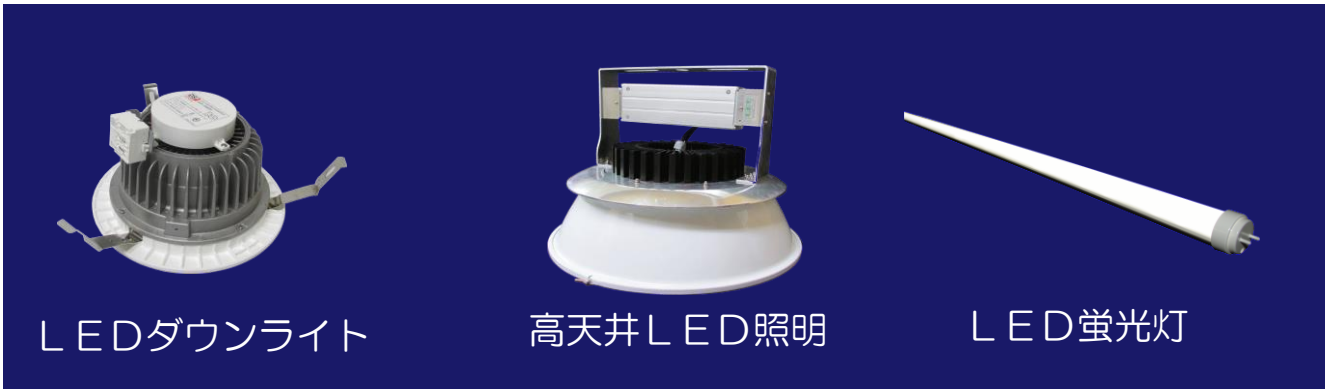
行動指針

1. 照明分野における省エネ知識を生かし、顧客への照明省エネ診断を積極的に行う。
2. 省電力商品(LED照明、高効率照明用安定器)の販売促進により環境負荷軽減に取り組む。
3. 環境負荷軽減商品(LED照明など)の企画・設計を積極的に行う。
4. 社内におけるゴミの分別の徹底、エネルギー使用量(電気・ガス・水道・ガソリン等)の抑制を行う。
5. 事務用品・工事材料等のグリーン購入を積極的に行う。
6. 環境関連法規等を遵守します。

2013年2月12日(改定)
株式会社コーセイジャパン
代表取締役 安陵範浩

3. 事業の概要

1.	事業所名	株式会社コーセイジャパン
2.	代表者	代表取締役 安陵 範浩
3.	所在地	福岡県京都郡苅田町港町8-11
4.	環境管理責任者	安陵 範浩
5.	連絡担当者	安陵 範浩
6.	連絡先	TEL : 093-436-6136 FAX:093-436-6141 E-Mail : n.yasuoka@kosei-japan.com
7.	事業の内容	L E D照明などの設計・製造、販売、施工
8.	事業の規模	資 本 金 3500万円 従 業 員 数 5人（役員含む） 直近売上高 9500万円 事業所面積 215㎡
9	事業年度	11月1日 ～ 翌年10月31日 (今回の活動レポート対象期間は2016年11月～2017年10月30日)



4.組織図及び認証・登録範囲

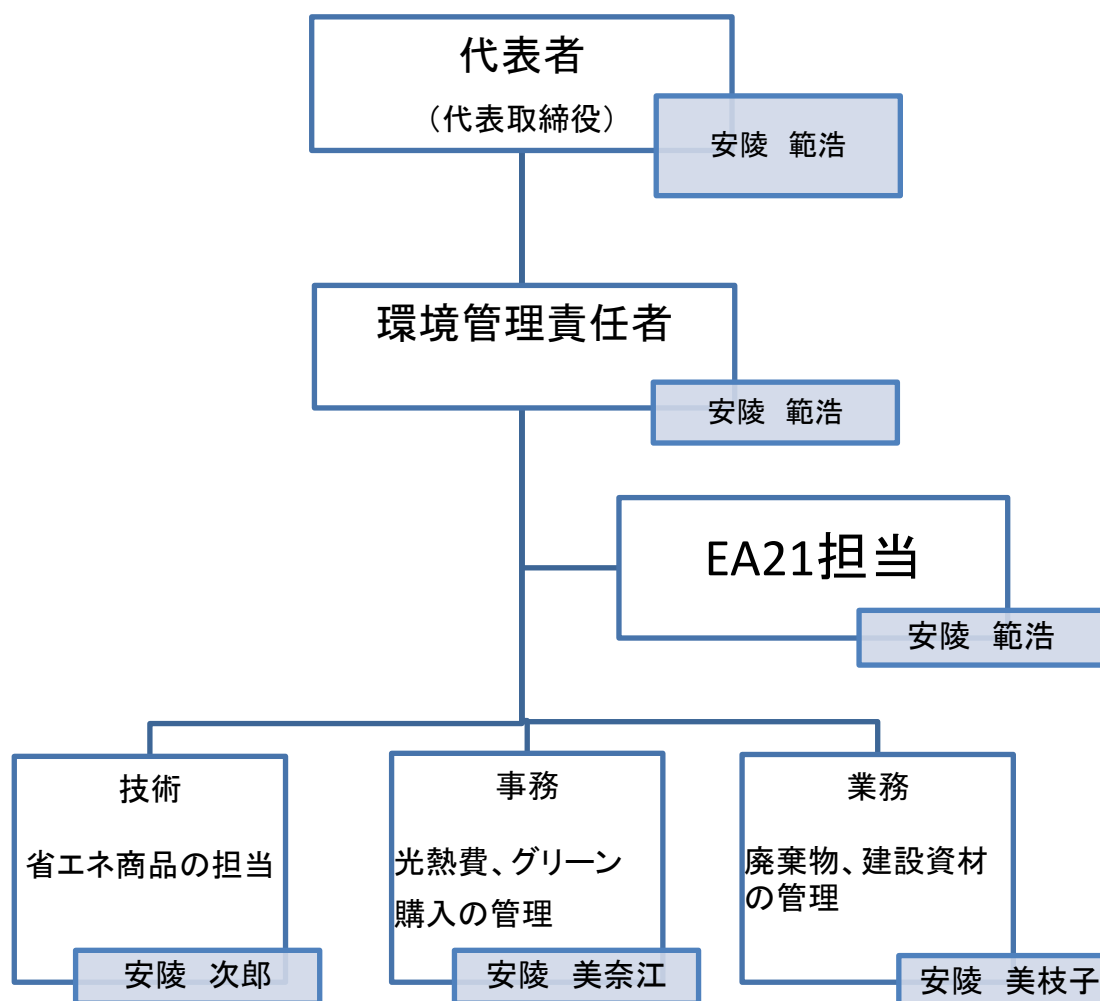
本 社

・・・対象組織（4名）



本社

《 実施体制図 》



東京営業所

・・・対象外（1名）

※2020年に活動予定

5. 2017年度および中期環境目標

環境目標	単位	2009/11～ 2010/10	2016/11～ 2017/10	2017/11～ 2018/10	2018/11～ 2019/10	2019/11～ 2020/10
		2010年度 (基準)	2017年度 目標	2018年度 目標	2019年度 目標	2020年度 目標
1. 二酸化炭素排出量	Kg-CO2 ／人	3,558	3050 (14%)	3024 (15%)	2994 (16%)	2953 (17%)
電力使用量	kWh／人	1,580	1360 (14%)	1343 (15%)	1330 (16%)	1311 (17%)
ガソリン使用量	ℓ／人	1,268	1090 (14%)	1078 (15%)	1067 (16%)	1052 (17%)
プロパンガス使用量	m ³ ／人	10.82	0 (100%)	0 (100%)	0 (100%)	0 (100%)
2－1. 一般廃棄物総排出量	Kg／人	70.65 2012年度 (基準)	63.00 (11%)	62.20 (12%)	61.50 (13%)	60.76 (14%)
2－2. 廃棄物のリサイクル率	%	70.5% 2012年度 (基準)	78.0% -(11%)	79.0% -(12%)	80.0% -(13%)	80.0% -(13%)
3. 総排水量（給水量）	m ³ ／人	19.75	16.8 (15%)	16.6 (16%)	16.4 (17%)	16.2 (18%)
4. グリーン購入の推進	品目	-	6品目	7品目	8品目	9品目
5. 環境負荷軽減商品の販売による CO2削減	t-CO2 達成率	555 100%	722 130%	749 135%	777 140%	805 145%

※電気の二酸化炭素係数は九州電力の21年度0.369kg-CO2を用いた。

6. 2017年度の環境活動計画

取組目標		活動項目	実施状況
二酸化炭素排出量の削減（14％）	電気	待機電力削減	○
		クールビズ、ウォームビズ実施で空調電力の低減	○
		全照明を最新のLED照明導入	○
	ガソリン	エコドライブおよび公共交通機関の利用促進	○
		営業車にハイブリッドカーを購入	○
		納品及び工事車両に軽貨物車を導入	○
廃棄物排出量の削減（11％）	一般廃棄物	梱包材のリサイクル化向上	○
		再生紙および裏紙の使用	○
	廃棄物リサイクル率の向上	分別の徹底、産業廃棄物のリサイクル促進	△
		中古蛍光ランプのリサイクル（無償譲渡）	×
総排水量の削減（15％）	節水活動	節水活動の促進	○
		雨水貯水槽の製作	○
グリーン購入の促進	グリーン購入の向上	①再生紙の使用促進（コピー用紙、封筒）	○
		②清掃用洗剤をエコ洗剤使用（SAVE九洗）	○
		③名刺の再生紙使用	○
		④鉛フリー電線の購入	○
		⑤営業車にG法適合のエコタイヤを購入	○
		⑥G法適合のシュレッダーを購入	○
環境負荷軽減商品の販売促進	LED照明の販売台数向上	省エネ診断の実施（86件）	○
		展示会への出展（3回）	○
		新製品の企画開発	△

7. 目標の実績

2017年度の目標における実績は以下の通りでありました。

環境目標		単位	基準 (2010年) 2009/11～ 2010/10	目標 (2017年) 2016/11～ 2017/10	実績 (2017年) 2016/11～ 2017/10	目標の 達成
1. 二酸化炭素排出量の削減		総量 Kg-CO2			6910	
		Kg-CO2 ／人	3558	3050 (14%減)	1728 (51%減)	◎
	電気使用量の削減	Kwh／ 人	1580	1360 (14%減)	1257.9 (20%減)	○
	ガソリン使用量の削減	ℓ／人	1268	1090 (14%減)	544.2 (57%減)	◎
	ガス使用量の削減	Kg／人	10.82	0 (100%減)	0 (100%減)	◎
2－1. 一般廃棄物総排出量		Kg／人	70.65	63 (11%減)	53.8 (24%減)	○
2－2. 廃棄物のリサイクル率		%	70.5%	78%	75%	×
3. 総排水量の削減		m ³ ／人	19.75	16.8 (15%減)	15 (24%減)	○
4. グリーン購入の促進		品目		6品目	6品目	○
5. 環境負荷軽減商品の販売 によるCO2削減		t-CO2 達成率	555 (100%)	722 (130%)	1063 (191%)	◎

※電気の二酸化炭素係数は九州電力の21年度0.369kg-CO2を用いた。

8. 活動計画の取組結果および 次年度以降の取組

取組目標		取組結果	次年度以降の取組
二酸化炭素排出量の削減（14％）	電気	削減目標を14％としたが、これを達成できた。（20％削減） 待機電力の削減、クールビズ、ウォームビズが慣習化した結果である。	待機電力削減並びにクールビズ、ウォームビズの継続を行う。
	ガソリン	削減目標を14％としたが、これを達成できた。（57％削減） エコドライブや公共交通機関の利用促進が慣習化した結果である。	エコドライブおよび公共交通機関の利用促進を継続を行う。
	ガス	削減目標を14％としたが、これを達成できた。（100％削減） ガス使用を廃止し、電気調理器を採用した結果である。	引き続きガス使用を停止し、100％削減を継続する。
廃棄物排出量の削減	一般廃棄物（11％）	削減目標を11％としたが、これを達成できた。（24％削減） 梱包材のリサイクルが慣習化した結果である。	梱包材のリサイクルを継続する。
	廃棄物リサイクル率の向上	リサイクル率の目標を78％としたが達成できなかった。（75％） 水銀使用製品の処分量が、増え中間処分が増えたためである。	リサイクル率の向上には限界を感じるが、引き続き産業廃棄物のリサイクルに取り組む。
総排水量の削減（15％）	節水活動	削減目標を15％としたが、これを達成できた。（24％削減） 節水の慣習化と、雨水利用のよる結果である。	引き続き、節水と雨水利用を継続する。
グリーン購入の促進	グリーン購入の向上	6品目は、G法適合のシュレッダーを購入した。	今年度は、プリンター又は複合機の購入を検討している。 その際はG法適合品を優先する。
環境負荷軽減商品の販売促進	LED照明の販売台数向上	水銀灯代替えのLED照明の販売が向上し、CO2削減予想値が上昇した。	水俣条約が昨年8月に施行されたので、水銀灯のLED化が加速すると予想される。よって販促強化に力を入れる。
		展示会への出展回数を3回行い、顧客への省エネ診断の回数も上昇した。	

9.環境関連法規等への違反、訴訟等の有無

環境関連法の遵守状況をチェックの結果、違反はありませんでした。
尚、関係当局よりの違反の指摘、利害関係者からの訴訟等も過去20年間
ありません。

10.代表者による全体評価の見直しの結果

〔評価〕

環境経営システムが有効に機能しているか	順調に進んでいる。
環境への取組は適切に実施されているか	二酸化炭素排出量の削減は達成できた。 一般廃棄物の排出量削減も達成できた。

〔見直し〕

環境方針 変更の必要性	なし
環境目標 変更の必要性	化学物質においては取扱いがほぼ無いので、変更を検討する。
環境活動計画 変更の必要性	化学物質においては取扱いがほぼ無いので、変更を検討する。
環境経営システム等 変更の必要性	なし

〔総評〕

二酸化炭素の低減は達成できた。 環境負荷軽減商品の販売によるCO2低減は目標達成できた。

平成30年1月15日
株式会社コーセイジャパン
代表取締役 安陵範浩

11. これまでの活動実績（1/2）

取組内容	2012年度 2011/11～2012/10	2013年度 2012/11～2013/10	2014年度 2013/11～2014/10
二酸化炭素排出量の削減	営業車にハイブリッドカーを購入 		納品及び工事車両に軽貨物車を導入 
廃棄物排出量の削減	実態調査中	梱包材のリサイクル	
グリーン購入	再生紙の使用促進 	エコ洗剤の使用促進 	
環境負荷軽減商品の販売促進	展示会出展(2回) 	展示会出展(3回) 	展示会出展(2回) 
	省電力照明の施工販売 	LED照明の施工販売 	LED照明の施工販売 
	LED電球発売 	蛍光灯代替LED照明発売 	水銀灯代替LED照明発売 

11. これまでの活動実績（2/2）

取組内容	2015年度 2014/11～2015/10	2016年度 2015/11～2016/10	2017年度 2016/11～2017/10
二酸化炭素排出量の削減		新社屋の照明LED導入 	社内の省エネ啓発 
廃棄物排出量の削減		廃蛍光ランプの処分委託 	
総排水量の削減		雨水タンク設置 	社内の節水啓発 
グリーン購入	G法適合のエコタイヤを購入 	鉛フリー電線の購入 	G法適合のシュレッダーを購入  ◆グリーン購入法適合商品
環境負荷軽減商品の販売促進	展示会出展(3回) 	展示会出展(3回) 	展示会出展(3回) 
	LED照明の施工販売 	防虫LED照明の施工販売 	LED照明の施工販売 
	低コスト高効率LED照明  福岡県モノづくり補助金	イエロLED照明(防虫) 	

12.環境負荷軽減商品の販売に伴う、 二酸化炭素低減量

環境負荷軽減商品(LED照明など)の販売により、既存照明からの電力削減による二酸化炭素低減量(予想)は以下の通りです。

〔販売数〕 単位:台

品 目	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
高効率安定器	16418	11993	20348	6855	5347	3343	3300	—
一般LED照明	90	2059	8025	7190	5328	5922	3167	6325
高天井用LED					42	312	566	655

※高効率安定器は、終了品のため2016年までとする。
一般LED照明 …… LED電球、LED蛍光灯、水銀灯250W以下用の代替LED製品
高天井用LED …… 水銀灯400W以上用の代替LED製品

〔電力換算〕 単位:kwh

品 目	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
高効率安定器	1,477,620	1,079,370	1,831,320	616,950	481,230	300,870	297,000	—
一般LED照明	27,000	617,700	2,407,500	2,157,000	1,598,400	1,776,600	950,100	1,897,500
高天井用LED					63,000	468,000	849,000	982,500
合 計	1,504,620	1,697,070	4,238,820	2,773,950	2,142,630	2,545,470	2,096,100	2,880,000

※電力量換算の計算方法
高効率安定器 …… 1台あたり0.03kw削減 × 販売数 × 点灯時間(3000時間/年)
一般LED照明 …… 1台あたり0.1kw削減 × 販売数 × 点灯時間(3000時間/年)
高天井用LED …… 1台あたり0.5kw削減 × 販売数 × 点灯時間(3000時間/年)

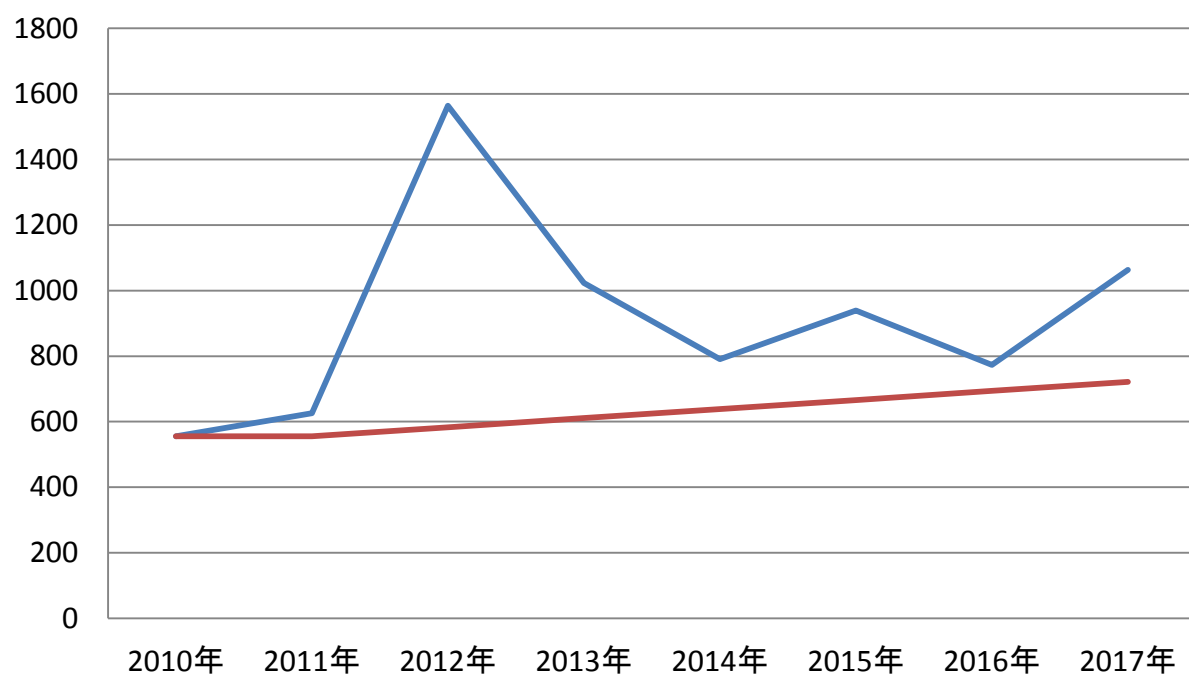
〔CO2換算〕 単位:t-CO2

CO2削減量	555.2	626.2	1564.1	1023.6	790.6	939.3	773.5	1062.7
削減目標	100%	100%	105%	110%	115%	120%	125%	130%
実績値		113%	282%	184%	142%	169%	139%	191%

環境負荷軽減品 販売によるCO2削減

t-CO2

— CO2削減量
(t-CO2)
— 削減目標



	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
CO2削減 累積値	555	1,181	2,746	3,769	4,560	5,499	6,273	7,335

(t-CO2)

CO2削減累積値

